

工賃向上計画

①法人名	一般社団法人 恵友苑		②代表者名	中村 綾美			
③施設名	ふれあい作業所天文館		④施設長名	中村 綾美			
⑤施設住所	〒892-0842 鹿児島市東千石町18-3 TSビル1F		・TEL	099-248-9577			
			・FAX	099-248-9538			
			・e-mail	fureai9577@gmail.com			
⑥施設種別	<input checked="" type="checkbox"/> 就労継続支援B型 その他（ <input type="checkbox"/> 就労継続支援A型 <input type="checkbox"/> 生活介護 <input type="checkbox"/> 地域活動支援センター ）						
⑦指定年月日	令和元年9月1日						
⑧定員数 <small>(R3年4月1日現在)</small>	40人		⑨現員数 <small>(R3年4月1日)</small>	19人			
⑩施設概要	<p>「こころ」と「からだ」の健康をコンセプトに助け合いながら、楽しく働く生活スタイルを身につけていけるような支援を実施。 昼食はからだに優しいオーガニック野菜などを使った手作りの料理を提供しており、身体の中からいきいきと元気の出る作業所を目指している。 鹿児島市の天文館という便利な立地であることから通いやすく、「なかまちマルシェ」というオーガニック販売所を設け、地域にも地球にも優しい交流の場になっている。</p>						
⑪作業種別	<input type="checkbox"/> 農産物生産・販売 <input type="checkbox"/> 食品製造・販売 <input checked="" type="checkbox"/> 工芸品・小物雑貨等製作・販売 <input checked="" type="checkbox"/> 役務の提供 <input type="checkbox"/> その他						
⑫作業内容	<p>施設内においては、クラフトバッグ、カゴ、小物入れなどのペーパークラフト、ピアス、ネックレス、マスクストラップ、眼鏡ストラップなどのアクセサリ類の作製などを行っている。それらの作品を商品化し、店舗（「なかまちマルシェ」）で販売。利用者は店舗の清掃、商品管理、接客なども担当し、地域や社会との良い交流の場にもなっている。</p>						
⑬令和2年度工賃実績	月額		18,415円		支払い対象者 延べ数	155人	
⑭目標工賃	年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 月給	<input type="checkbox"/> 時給	<input checked="" type="checkbox"/> 月給	<input type="checkbox"/> 時給	<input checked="" type="checkbox"/> 月給	<input type="checkbox"/> 時給
	支払対象者	155人	人	155人	人	155人	人
	工賃目標額	16,900円	円	17,700円	円	18,500円	円
	収入見込み額 (A)	6,720,000円		6,894,000円		7,068,000円	
	支出見込み等 (B)	4,100,000円		4,150,000円		4,200,000円	
	工賃支払総額 (A-B)	2,620,000円		2,744,000円		2,868,000円	

<p>⑮目標工賃設定に当たっての基本的な考え方</p>	<p>事業所内で現在製作している商品について、年1回程度の定期的な改良、見直しを行い、収入の増加、平均工賃の向上を目指す。また、2～3年に1回の頻度で新たな商品を開発し、それに合わせて新たな作業内容を実践していく。 それを実現するため、職員があらゆる分野に目を向けながら見分を深めると共に、外部で行われる講習を受けに行くなど、職員の研鑽も行っていく。</p>		
<p>⑯目標工賃達成に向けた取組</p>	<p> <input type="checkbox"/> 設備整備 <input checked="" type="checkbox"/> 商品開発 <input checked="" type="checkbox"/> 作業内容の充実 <input checked="" type="checkbox"/> 販路開拓 <input type="checkbox"/> 共同受注窓口の導入 <input checked="" type="checkbox"/> 職員の意識改革 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の意識改革 <input type="checkbox"/> 職場環境の改善 <input type="checkbox"/> 経営コンサルタント等からの助言 <input type="checkbox"/> 地元企業との連携 <input type="checkbox"/> 商店街等との連携 <input type="checkbox"/> 市町村との連携 <input type="checkbox"/> その他() </p>		
<p>⑰上記取組に関する具体的な内容</p>	<p>現在、事業所内の作業でメインとなっているクラフトワーク（ペーパークラフト）から、新たな商品開発としてキャンドルづくりを取り入れ、徐々に中心的な作業へと置き換えていくことで作業内容を充実させていく。そのための前段階として、職員が外部へ講習を受けに行くことで作品制作の技術習得を行うと共に、工賃向上へ向けた職員の意識改革を行う。 新たな商品が開発され、それが消費者の手元に届くことで、工賃向上へ向けた利用者の意識にも変化を与える。更に各種イベントへの参加などで販路を広げることができれば、更なる工賃向上が期待できる。</p>		
<p>⑱目標工賃達成に向けた年次計画</p>	<p>令和3年度</p>	<p>新たな商品開発へ向けて外部講習へ参加するなど、職員の意識改革を行う。そこで得た知識を事業所内での作業として取り入れるためにその工程や役割分担を明確化し、令和3年度中の商品化を目指す。</p>	
	<p>令和4年度</p>	<p>新たな作業を取り入れることで利用者の意識改革を行い、就労訓練として軌道に乗せる。また、店舗での販売を軌道に乗せることで、工賃の向上だけではなく、利用者の就労意欲も高まるようにする。</p>	
	<p>令和5年度</p>	<p>令和5年度には各種イベントでの新しい商品の販売を目指し、徐々に新商品販売による収入が増えていくようにする。そうすることで、現在行っている作業から新しい作業へと移行させ、事業所内における作業の中核を担えるようにしていく。</p>	
<p>⑲計画策定に当たっての関係者の意見等</p>	<p>理事会</p>	<p>確認日 令和3年5月31日</p>	<p>工芸品の種類を増やしつつ、更なる販路の拡大が必要であるとの意見が出された。</p>
	<p>利用者</p>	<p>確認日 令和 年 月 日</p>	
	<p>家族</p>	<p>確認日 令和 年 月 日</p>	